

2009年4月3日

プロジェクト報告書

【締切:プロジェクト終了後1か月以内。もしくは 2010年4月30日】

団体名 福祉ネット「ナナの家」

▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願いします)を添付して下さい。

1. プロジェクト名

多摩川乗馬会兼ふれあい動物園

2. プロジェクトの目的とその背景 300文字まで

バリアフリーで障害者や児童を対象とした乗馬会並びにふれあい動物園を下記社会的背景から実施するものです。

1. 青少年がボランティアする機会が少ない。また、子供たちは競争社会の中でストレスが大きく、住宅事情から動物に触れ癒されることが少ない。
2. 高齢者や障害という状況が健常者には無関係と思われ勝ちで、地域で年齢や障害の有無を超えて交流する機会がほとんど無い。

3. プロジェクトの内容 300文字まで

※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のもので可。

当初予定していた4月、5月が、堤防工事が急遽入ったため予定が変更になり、上期は多摩川乗馬会を中止し、山中湖で一部の障害児とボランティアによる乗馬訓練を行った。この分は決算より除いてある。

下期は9月が途中から雨が降り出来、参加者が予定より少なかった。それでも500名にはなったものと推定される。11月は5、の通り成功のうちに終了することが出来た。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果 300文字まで

障害者だけでなく、健常者にも親しまれるよう新しいコーナーを造っていく必要があり、今回はNPOのベルデさんによる木工体験教室を11月には実施した。当初は寄り付かなかったが徐々に参加者が増え、並ぶまでになって、ベルデのボランティアの皆さんもお疲れになったものと感謝しております。

将来的には、他の団体による新しいコーナーも造って活きたいと考えます。

5. 全体的所感、終了しての感想など 300文字まで

全体に参加者が増加している。特に11月の乗馬会は木工体験等を加えると軽く1000名を超える参加者になっている。屋台まで加えると1200名かと推定される。

理由は天気がよかったことに加え、TBSラジオで取り上げられたことによるものと思われる。

今後は、参加者増加に向け、広報活動が必要になってきたようだ。

参加者の子ども達の生き生きした姿は感動的でもある。広いハラッパで自由に暴れることが出来、動物に触れ合うことがいかに大切かを知らしめてくれているようだ。

6. 参考資料

支援対象プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等は現物またはコピー、活動風景の写真を参考資料として提供してください。

参考資料あり